

福島高教組に加入するメリット

行事などへの参加を通して、人とのつながりが増えます。教員人生の大きな財産です。

○ 福島高教組に加入するメリットは・・・

- ① 個人では伝えられない学校現場の声を、県教委・県議会議員・各省庁・国会議員に届けられます。
- ② 組合員だからこそ、人との関わりが広がり、つながりも深まります。人脈が広がります。
- ③ 現場で起こっている問題を解決できます。
- ④ 組合員同士の交流の場を持つことができます。
- ⑤ 他校の状況等を把握できます。
- ⑥ 人事異動に関して要請ができます。
- ⑦ 教育情勢等の情報が手に入ります。
- ⑧ ICT 授業事例閲覧・質問、悩み相談ができます。
- ⑨ 様々な福利厚生が付帯します。

① **個人では伝えられない学校現場の声を、県教委・県議会議員・各省庁・国会議員に届けられます。**
「もっとこうしたら良くなるのに」「県教委に伝えたい」などといった声を反映できます。

② **組合員だからこそ、人との関わりが広がり、つながりも深まります。人脈が広がります。**
勤務している学校には、福島高教組に所属している組合員で構成する分会があります。同じ組合員と
いうだけで親近感が生まれ、悩み事も気軽に相談できるようになります。

非組合員なら、今まで回ってきた学校、部活動、携わる団体でしか交流がありません。組合員になれば、普通教科・工業・商業・農業など学校を越えた先生方と交流を持つことができます。

部活動の練習試合等で悩んでいるときも、組合員同士なら交流を持つことができます。また、他県の組合員の先生方とも交流を持つことができます。

③ **現場で起こっている問題を解決できます。**

他校ではしっかり運用されていることが、自分の学校では運用されていない…。振替休日時の部活動指導時の手当支給、職員会議延長時の時間調整、登校指導等の勤務時間の割り振り変更など。まずは、所属の校長先生に勤務時間外や休憩時間に要請ができます。要請をしたからといって自分の評価が下がることは一切ありません。（万が一そういう事態があれば役員が即座に対応いたします。）校長要請を通して変わらないことがあれば、執行部役員を通して県教育委員会に意見を伝えることができます。

④ **組合員同士の交流の場を持つことができます。**

現在はコロナ禍で難しい現状にありますが、今までは支部レク（県北・県中・県南・会津・いわき・相双）や分会のレク、本部主催の行事を通して様々な交流の場がありました。コロナが収束すればまた活気ある活動が再開されます。福島高教組に加入することによって様々な先生方と出会え、様々な情報を得ることができます。

⑤ 他校の状況等を把握できます。

福島高教組ではアンケート実施を積極的に行っております。

例：コロナ禍における修学旅行・文化祭・球技大会の実施状況、スクールサポートスタッフの業務内容など こういった内容を全組合員で共有できる仕組みができています。

⑥ 人事異動に関して要請ができます。

県教委は計画人事と断言していますが、福島高教組では、先生方の人事異動希望が少しでも実現するように、組合員の人事希望を伝えるために県教委人事要請、県校長協会要請、支部校長協会要請を行っております。

人事要請の方法（個人情報管理に細心の注意を払いながら行います）

①10月中旬に福島高教組専用の人事調書に記入し、本部にデータ提出。本部で一覧作成（扱い）

（Excelにパスワードをかけ、データをGoogle Formsで収集するため、安全です）

②11月上旬の支部長会で、一覧表を1名ずつ確認し、支部校長要請内容を検討する。

③11月下旬に各支部長が支部校長会会長のもとへ出向き、1名ごとの内容を説明します。

※例年、校長先生は丁寧に話を聞いてくれます。

④12月上旬に県教委に出向き、人事要請を行います。ここでは、人事全体に関わる要請を行います。

また、委員長・書記長で県教委の幹部に個別の要請を行います。

今年度の人事希望達成率は77.9%でしたが、達成した組合員は第1希望から第3希望の学校に異動、また永年を超えた残留をすることができました。現在、「群」からでしか選択できない時代において福島高教組の取り組みは有益なものであります。

（注意事項：人事異動は管理運営事項なので、あくまで要請しかできません。組合に加入すれば100%ご自身の人事異動が叶うわけではありませんのでご留意願います。）

⑦ 教育情勢等の情報が手に入ります。

毎週火曜日配信の福島高教組メール情報、福島高教組組合員専用Webページ、福島高教組Teamsより教育に関する様々な最新情報が手に入ります。

⑧ ICT授業事例閲覧・質問、悩み相談ができます。

2021年度から導入したMicrosoft Teams内において、ICT授業の事例閲覧や質問、悩み相談ができます。徐々に利用者が増え、情報交換が活発になってきました。

⑨ 様々な福利厚生が付帯します。

こくみん共済coopのセット共済、およびろうきん口座が出資金なしで作成できます。

[詳しい内容は、福島高教組Webサイトの左メニュー「福島高教組について」よりご覧いただけます。](#)